

広

報

こうさ



【こうさの話題】 ロアッソ熊本・甲佐町表敬訪問

あこがれの選手たちと記念撮影

CONTENTS

- 02・特集 平成26年甲佐町消防団出初式および消防点検
- 04・町からのお知らせ 臨時福祉給付金のお知らせ
- 06・こうさの話題 甲佐宮内春のグラウンドパザール
- 10・私のおすすめ図書 松野 歩さん (糸田区)
- 20・Kosa Style 交通安全母の会・三浦郁子さん (中横田区)

No.538
May 2014

5

大切な郷土を守る強い団結力

平成26年消防団出初式および消防点検

町消防団員の結束した
チームワークを発揮

3月30日(日)甲佐小学校体育館ほかで、平成26年町消防団(上野浩信団長504人)の出初式および消防点検が行われました。

式典では整列した団員たちに奥名克美町長が式辞、上野団長が訓示。日本消防協会会長表彰などの各表彰状の伝達および贈呈や、若草保育園(元村伴子園長89人)の幼年消防クラブ16人による通常点検などが行われました。

通常点検の部では役場分団が優勝し、操法競技では、ポンプ車の部は第1分団第4部(岩下)、小型ポンプの部は第8分団第29部(府領)が、機械器具点検の部は第1分団第1部(東西寒野)がそれぞれ優勝しました。

● 競技成績

◆ 通常点検の部



- ・優勝 役場分団
- ・2位 第1分団
- ・3位 第3分団

◆ 操法競技の部

▼ ポンプ車の部

- ・優勝 第1分団第4部(若下)
- ・2位 第2分団第7部(北部)
- ・3位 第2分団第6部(緑町)

▼ 小型ポンプの部

- ・優勝 第8分団第29部(府領)
- ・2位 第1分団第2部(上豊内)
- ・3位 第7分団第24部(船津)

◆ 機械器具点検の部

- ・優勝 第1分団第1部(東西寒野)
- ・2位 第8分団第29部(府領)
- ・3位 第2分団第7部(北部)

● 表彰(敬称略)

- ◆ 日本消防協会会長表彰・精績章
松尾憲親

- ◆ 日本消防協会会長表彰・勤績章
上野浩信

- ◆ 熊本県消防協会会長表彰・功績章
本田貴宏、田端浩一、甲斐良二、
本田康一、田上賢臣、福永武晴、
野々口英則

- ◆ 熊本県消防協会会長表彰・勤績章
高山真一、井芹祐一、山下健二、
田上大樹、内田壮志、福島竜、直
井仁志、上田智敏、舛田裕次、井
上有希、志免充紀、荒田幸嗣、岡
部貴裕、田上勝、成松和博



▶ 甲佐小学校体育館で行われた開会式で、壇上に向かって敬礼をする町消防団員



▶ 団員たちに訓示する上野団長



▶ 消防協会会長表彰などを伝達



▶ 若草保育園の幼年消防クラブ



▶ 甲佐小体育館での通常点検



お知らせします。2つの給付金。

消費税の引き上げに伴う負担を緩和するために支給されます。

臨時福祉給付金

支給要件

- **支給対象者** ・平成26年度分の住民税が課税されていない皆さんが対象です。
- **支給額** ただし、

・課税されている方に生活の面倒を見てもらっている場合
・生活保護の受給者である場合 など

 は除きます。
 - ・1人につき **10,000円** ・下記の《加算対象者》は1人につき **5,000円** を加算

《加算対象者》
・高齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者※1
・児童扶養手当、特別障害者手当等の受給者など※2

※1 平成26年3月分の受給権があり、4月分または5月分の年金の支払いがある人が対象です。
※2 平成26年1月分の手当などを受給している人が対象です。

子育て世帯臨時特例給付金

支給要件

- **支給対象者** 次のどちらの要件も満たす人が対象です。
 - ①平成26年1月分の**児童手当・特例給付**※を受給
 - ②平成25年の所得が**児童手当の所得制限限度額未満**※特例給付とは、所得が高額な人について、児童1人当たり月額5,000円を支給しているものです。
- **対象児童** 支給対象者の平成26年1月分の**児童手当・特例給付の対象**となる児童
ただし、

・「臨時福祉給付金」の対象となる児童
・生活保護の受給者となっている児童 など

 は除きます。
- **支給額** 対象児童1人につき **10,000円**

申請方法

- 申請先 : 町福祉課窓口 平成26年1月1日時点で住民票が甲佐町にある人が対象です。
- 申請期間 : 詳細が決定した段階でお知らせします。
- 提出書類 : 申請書および本人確認書類、指定口座の確認書類など

ご注意

- 受け取ることができるのは、**どちらか1つ**の給付金です。

問い合わせ先

- **申請方法に関するお問い合わせ**
町福祉課 「臨時福祉給付金」窓口 電話 : 096 (234) 1114
「子育て世帯臨時特例給付金」窓口
- **制度に関するお問い合わせ** みな いいきゅうふ
厚生労働省 2つの給付金に関する専用ダイヤル : 0570 (037) 192



「臨時福祉給付金」(簡素な給付措置) や「子育て世帯臨時特例給付金」の
“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください。

ご自宅や職場などに市町村や厚生労働省(の職員)などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたりしたら、
迷わず、お住まいのお住まいの市町村や最寄りの警察署(または警察相談専用電話(#9110))にご連絡ください。



適正な受診や健康づくりなどを 心掛けて国保の医療費の抑制を！

■若いときからの健康づくりが大切です

昨年度から、「若者（わっかもん）健診」がスタートし、国民健康保険加入者で20～39歳の皆さんも、特定健診（国保加入者で40～74歳が対象）と同じ内容の検査を受けられるようになりました。病院で受けければ約8,500円が必要な内容を、1,000円で受診できます。

●自覚症状のない生活習慣病

若者健診、特定健診、後期高齢者健診では、体格や血圧、糖代謝、脂質などさまざまな項目を調べ、生活習慣病の危険性を調べることができます。若者健診・特定健診は1,000円、後期高齢者健診は800円で受診できます。

生活習慣病は長年の習慣などが原因ですが、自覚症状のないまま進行するのが特徴です。まずは健診を受けましょう。

●健診希望調査票の提出はお済みですか？

4月1日（火）の行政区配布で、健診希望調査票をお送りしています。調査票の提出がお済みでない人は、町総合保健福祉センターまたは町住民生活課まで提出をお願いします。

4月1日（火）以降、国保に加入した人で、健診の申し込みを希望する人は、お問い合わせください。

■薬代が安くなるジェネリック医薬品の活用を

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品の特許期間が過ぎた後に販売が許可される医療用医薬品です。

研究開発に掛かる費用が少なく、先発医薬品よりも安く提供でき、先発医薬品と同様の安全基準を満たしている信頼できるものです。

ジェネリック医薬品に切り替えることで、薬代が3～5割程度安くなる人が多いようです。

特に高脂血症、高血圧、糖尿病といった生活習慣病や慢性疾患の治療薬は、継続的な服用が必要となる場合が多いので、ジェネリック医薬品に変更することにより、自己負担額を減らす効果が大きくなります。

国保に加入している皆さんには、ジェネリック医薬品に切り替えた場合、1か月間でどのくらい安くなるかを試算した通知を年に2回送付しています。ぜひ参考にしてください。

●医療保険財政の健全な運営のためご協力を

国保は、皆さんの国保税により支えられています。

医療費が増加すると、国保税も引き上げなくてはなりません。ジェネリック医薬品を活用していただくと、医療費の増加が抑えられ、国保税の上昇抑制も期待できますので、ご協力をよろしくお願いします。

▼お問い合わせ先

町住民生活課
096・234・1113
(内線106)

健康づくり啓発の「肥後にわか」 動画をホームページで公開中！

町では、国民健康保険の財政健全化への取り組みの1つとして、町職員による「肥後にわか劇」での啓発劇を制作しました。



本劇は、町民の皆さんに分かりやすい形で医療費の削減や生活習慣の改善などに取り組んでいただくきっかけとするために、町職員が企画・脚本・撮影・編集を全て手掛けて制作したものです。

町内の行政区で国保財政の健全化に関して説明する座談会などで上映し、ご自身の医療費削減や健康増進について考えていただくようご紹介しました。町公式サイト (<http://www.town.kosa.kumamoto.jp/>) で動画も公開しています。

また、本劇のDVDは、町教育委員会社会教育課で貸し出しているほか、各行政区にも配布していますので、地域でご活用ください。

町ではこれからも、国保財政の健全化に抜本的に取り組んでいきます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※写真は、メタボリックシンドロームの予防に適度な運動を勧めるシナリオ②「過ぎたるは及ばざるがごとし」の一場面。



▼笑顔で奥名町長にサイン入りフラッグを手渡す藤本大選手（下田口区）



府出身の永井建成選手。町役場玄関で、サッカー選手を志す子どもたちなどからの出迎えを受けた選手たちは、奥名町長に直筆サイン入りのフラッグなどを手渡しました。

その後、選手たちは町生涯学習センターで開催された交流イベントに出席。参加した小学生男子は「選手を間近で見られて、うれしかった」と笑顔でした。

「火の国もりあげタイ！」

ロアッソ熊本・甲佐町表敬訪問

3月28日（金）プロサッカー・Jリーグのロアッソ熊本の選手や関係者などが、町役場を表敬訪問しました。

同クラブが「日本一地域に根ざしたクラブづくり」を目指して取り組む「火の国もりあげタイ！」プロジェクトの一環。行政や地域住民と交流を図りながら町づくりを応援し、共に熊本を盛り上げていくことを目的としています。

表敬訪問したのは、本町の担当選手に任命された本町出身の藤本大選手（下田口区）、宇城市出身で元日本代表の巻誠一郎選手、ブラジル出身のフアビオ選手、京都府出身の永井建成選手。町役場玄関で、サッカー選手を志す子どもたちなどからの出迎えを受けた選手たちは、奥名町長に直筆サイン入りのフラッグなどを手渡しました。

活動20年に厚労大臣表彰

元民生・児童委員の緒方祐子さん（上田口区）

4月7日（月）町役場で、民生委員・児童委員厚生労働大臣特別表彰伝達式が行われ、緒方祐子さん（上田口区）が表彰されました。

同表彰は、社会福祉の向上に多く貢献した個人に実施。緒方さんは平成6年から主任児童委員に就任され、平成19年から平成25年11月まで甲佐町民生委員・児童委員協議会会長として活躍されました。

緒方さんは、「民生委員・児童委員として今まで学んだことを、今後も地域のために役立てていきたい」と話しました。



▲表彰状の伝達を受ける緒方祐子さん（写真左）



▲多くの店とお客が集まった旧宮内小の会場

春を感じながらショッピング

甲佐宮内春のグラウンドバザール

4月6日（日）宮内地区社会教育センターで、甲佐宮内春のグラウンドバザールが開催されました。

同バザールは、NPO法人自然楽舎みやうち同バザール実行委員会（境国嗣委員長）が主催する地域間の交流を図るイベントとして実施。

旧宮内小学校の校庭や校舎を活用して、地元の特産品や手作り品、町内外から服、雑貨、アンティーク家具などを取り扱う約40店舗が出店。晴天にも恵まれ、たくさんのお店の中からお気に入りの品を見つける人や、手作りの丸太の椅子に腰掛けてコーヒーを飲みながら休憩する親子連れなどにぎわいました。

人権活動に対し感謝状

元人権擁護委員の新田るり子さん（麻生原区）

4月17日（木）町役場で、本町の元人権擁護委員の新田るり子さん（麻生原区）が法務大臣感謝状を受けました。

新田さんは、平成17年4月から3期9年同委員を務め、長年にわたる地域での人権に関する相談や啓発活動に対しての感謝状となりました。

新田さんは「人権への考えが深くなり、活動を通して広い交流ができ、自身も成長することができました。やりがいのある活動は自分の宝になりました」と話しました。



▲法務大臣からの感謝状を受け取った新田さん



▲池田美さん（写真左）、沼田峰子さん（右）

新たに2品が特産品認定

甲佐ブランド「こうさんもん」認定証交付式

4月2日（水）町役場で、甲佐ブランド「こうさんもん」に新しく認定された「ボシドラ焼」（資池田製菓舗・池田美さん）と「ニラでスープ」（パン工房ふうさん・沼田峰子さん）に認定証が交付されました。「こうさんもん」は、本町を代表する特産品を作るため、町内で生産または加工された食品や工芸品などを審査を経て認定するもの。今回の認定で、特産品は8品となりました。認定されたパン工房ふうさん代表の沼田さん（北原区）は「ニラでスープ」は、町特産のニラをたっぷり味わえます。多くの人に味と見た目を楽しんでもらいたいです」と話しました。

新1年生入学おめでとう

平成26年度小・中学校入学式



▲平成26年度の新入生は、甲佐小29人、龍野小27人、乙女小19人、白旗小19人で、小学校全体で94人。甲佐中80人。写真は龍野小の入学式

4月9日（水）町内の各小学校および甲佐中学校で、平成26年度入学式が開催されました。

平成26年度新入生は甲佐小29人、龍野小27人、乙女小19人、白旗小19人で町内小学校全体では94人。甲佐中は80人が入学しました。

龍野小学校（佐藤浩介校長125人）では、同小体育館で入学式を開催。上級生や保護者などの拍手に迎えられて新入児童が元気よく入場し開式。はじめに氏名点呼が行われ、新入児童たちは一人ひとり名前を呼ばれると大きな声で返事をして起立しました。

佐藤校長から「今日から龍野小の1年生です。先生のお話をよく聞いて、友達と仲良く元気に勉強しましょう」と式辞。

在校生を代表して6年生の志垣七星さん（下横田区）が「龍野小は、楽しい行事がたくさんあります。これから仲良く生活しましょう」と歓迎の言葉を述べ、新入児童代表の岩永美心さん（下横田区）が「先生、お兄さんたちよろしくお祈りします」と元気な声であいさつしました。

平成26年度の町組織再編および人事異動



今年度もよりよい行政サービスを目指します

【4月1日付け町組織再編】

4月1日付けでの町組織再編により、企画財政課の財政係が総務課に編入され、企画財政課は企画課と名称変更して企画政策係と行革情報係が設置されました。

▼主な取り扱う業務

- 総務課財政係
予算編成、執行調整などの財政運営、決算統計に関すること
- 企画課企画政策係
町計画、まちづくり、企業誘致、定住政策などに関すること
- 企画課行革情報係
行財政改革、広報、統計調査、電子自治体などに関すること

【4月1日付け人事異動】

- 総務課 ▼ 総務課長（選挙管理委員会書記長兼務）・内山洋（福祉

- 課長）▼ 総務係（選挙管理委員会書記長兼務）・早崎伊津子（社会教育課）▼ 財政係長・北畑公孝（企画財政課財政係長）、同係・田中香織（学校教育課）▼ 文書管財係長・高原貞典（同係）

- 企画課 ▼ 企画課長・西坂直（建設課長）、同課長補佐・富永由美子（企画財政課長補佐）▼ 企画政策係長・甲斐高士（同課企画係長）、同係・田上美紀（産業振興課）、布田智嗣（新規採用）▼ 行革情報係長・木村徹（同課）、同係・池田三奈（税務課）

- ぐらし安全推進室 ▼ ぐらし安全推進室長兼同係長・清水明（同室長）、同係・眞田洋彰（社会教育課）

- 税務課 ▼ 課税係長・井上幸介（産業振興課商工観光振興係長）、同係・渡邊友美（総務課）、田上和広（建設課）、浅木友治（新規採用）▼ 徴収係・緒方綾子（新規採用）

- 住民生活課 ▼ 住民生活課長・福島明広（総務課審議員兼文書管財係長）、同課審議員兼保険係長・井上恵子（同課同係長）▼ 保険係・高森麻里（企画財政課）

- 福祉課 ▼ 福祉課長・上村美智子（同課審議員兼介護保険係長）▼

- 福祉係・伊豆野加奈子（企画財政課）、吉田一真（新規採用）▼ 介護保険係長・柴田郁子（税務課）
- 総合保健福祉センター ▼ 総合保健福祉センター所長兼包括支援センター所長・甲斐隆（会計管理者兼会計課長）

- 環境衛生課 ▼ 環境衛生課審議員兼水道係長・橋本良一（同係長）、同係・遠山康浩（会計課）、前田大樹（建設課）

- 産業振興課 ▼ 産業振興課長（農業委員会事務局局長兼務）・鳴瀬美善（同課農林振興係長）▼ 農林振興係長・川端励志（同課農地係長）、同係・本田裕一郎（再任用）、吉永巧（環境衛生課）、佐々木雲海（福祉課）、中西加奈（新規採用）▼ 商工観光振興係長・中林健次（ぐらし安全推進室同係長）▼

- 建設課 ▼ 建設課長・志戸岡弘（同課建設係長）▼ 建設係長・白石亨（環境衛生課）、同係・伊坂光輝（任期付）、高見拓郎（産業振興課）▼ 管理係・久米修永（産業振興課）

- 会計課 ▼ 会計管理者兼会計課長・星本敏也（御船町甲佐町衛生施設組合事務局局長）▼ 会計係長・

- 松岡博信（町民センター）
- 町民センター ▼ 町民センター所長・吉岡英二（税務課課税係長）
- 議会事務局 ▼ 議会事務局長（監査事務局局長兼務）・岡本幹春（総合保健福祉センター所長兼包括支援センター所長）

- 学校教育課 ▼ 学校教育課長・古閑敦（同課学校教育係長）▼ 学校教育係長・山本洋子（会計課会計係長）、同係・小柳弘美（任期付）、田代愛子（福祉課）

- 社会教育課 ▼ 社会教育係・丁畑望（新規採用）▼ 社会体育係・吉本康昭（新規採用）

- 御船町甲佐町衛生施設組合 ▼ 事務局長・本田克典（町民センター所長）

- 熊本県後期高齢者医療広域連合・本田豊（企画財政課）

- 県健康福祉部認知症対策・地域ケア推進室・吉川英徳（住民生活課）

【5月1日付け人事異動】

- 社会教育課 ▼ 社会体育係長・後藤喜治（同係）

※〔かっこ〕内は兼務、〔かっこ〕内は旧職または旧所属先

福祉

福祉に関する手当の額が変わりました



手当に関するお問い合わせは町福祉課まで

■ 4月から児童福祉に関する手当の額が変更

● 特別児童扶養手当

在宅で中程度以上の障がいのある20歳未満の児童を養育している人に対して支給する手当

【変更後の手当額】

- ・1級：月額 49,900円
- ・2級：月額 33,230円

● 障害児福祉手当

在宅で重度の障がいがあり、日常生活に常に介護を必要とする20歳未満の人に対して支給する手当

【変更後の手当額】

- ・月額 14,140円

● 特別障害者手当

在宅で重度の障がいがあり、日常生活に常に特別の介護を必要とする20歳以上の人に対して支給する手当

【変更後の手当額】

- ・月額 26,000円

● 福祉手当（経過措置分）

福祉手当制度の廃止後、福祉手当を受給していたもの（20歳以上）で特別障害者手当の要件に該当せず、かつ障害基礎年金も支給されない障がい者に対して従前の例により支給する手当

【変更後の手当額】

- ・月額 14,140円

● 児童扶養手当

父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭等）の生活の安定と自立の促進に役立つとともに、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給する手当

【変更後の手当額】

- ・全部支給：41,020円
- ・一部支給：41,010円

9,680円

- ・第2子以降：3,000円

- ・第3子以降：3,000円

※各手当は、所得による支給制限があります。

▼ 申請・お問い合わせ先

町福祉課

☎096-234-1114
(内線144)

男女共同参画

■ 「イクメン」などの皆さんをご紹介します

共働き家庭などの増加で、家事や子育てに積極的に参加する男性が増えていきます。

男性の皆さんに、男女共同参画について考えていただくために、「家事男（カジダン）・男の人が進んで家事を行うこと」、「育爺（イクジイ）・孫の育児を手伝うおじいさんのこと」、「イクメン（育児に励む男の人のこと）」の皆さんをご紹介します。

■ 娘と遊んでいる時が一番の心のリフレッシュ

娘が誕生して7か月。日々成長する姿に感激している。昨日できなかったことが今日できて、その

家事や子育てに奮闘する男性をご紹介します ⑥



娘の成長する姿に日々感激している

瞬間に立ち会えるだけでとてもハッピーになる。

それとともに、親としての責任を感じる場面も日に日に実感し始めている。娘の一番近くにいたのは私と妻であり、私たちの教育次第で娘の未来を良い方にも悪い方にも変える可能性がある。そんな不安を抱きつつも、娘の笑顔にはとても癒されており、遊んでいる時が一番の心のリフレッシュとなっている。

娘が頑張つて成長し、最高の時間をプレゼントしてもらっているのだから、私も親として恥じぬよう成長していきたい。(D・N)

■ 家事や子育てに奮闘する様子をご紹介します

男性の皆さん方が日ごろの家事や子育てに奮闘されている様子をぜひ『広報こうさ』でご紹介させていただきます。

※応募する際は、写真および子育てについての意見などを町総務課までご提出ください。

▼ お申し込み・お問い合わせ先

町総務課

☎096-234-1140
(内線241)

町福祉課 ☎096-234-1114 (内線144) ✉klg205@town.kosa.lg.jp

町総務課 ☎096-234-1140 (内線241) ✉klg202@town.kosa.lg.jp

町生涯学習センター図書室からの5月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

パチスタシリーズ・真の最終章
海堂 尊著 / 『カレイドスコープの箱庭』



宝島社
小説

元窓際講師&厚生労働省の変人役人の凸凹コンビ最後の事件。病院長の手足となって働く田口医師への今回の依頼は、誤診疑惑の調査。検体取り違いか、それとも診断ミスか。田口&白鳥コンビが調査に乗り出した。パチスタシリーズ真の最終章。登場人物相関図や600人近くに及ぶシリーズ全登場人物表なども収録。読み応えのある1冊です。

おとなも思わず冒険したくなる実用絵本
とだ こうしろう作・絵 / 『にっぽんちず絵本』



戸田デザイン研究室
児童書

幼児からを対象にした初めての地図絵本。作者独特の、シンプルで色彩豊かなイラストで、北海道から沖縄までを丁寧に紹介。山の高さ比べ、川の長さ比べ、湖の深さ比べ、鉄道、新幹線、高速道路、日本の動物など、子どもの好奇心に応えます。地図の苦手なお母さんにも大好評。地図が楽しくて、地理が好きになると大人気のおすすめの絵本。

原発問題を考える前に一読すべき本
町田 徹著 / 『電力と震災』



日経BP社
一般書

あの震災に直撃されながら、東京電力の福島原発と東北電力の女川原発は明暗を分けた。福島原発より震源に近く、大きな揺れと高い津波に襲われながら、3基そろって「冷温停止」を果たし、避難してきた地元民数百人を敷地内に受け入れた女川原発。危機において、企業の生死を分かちつものとは。気鋭のノンフィクション作家の話題作。

心も舌も喜ぶ世界への旅に出かけよう
西川 治著 / 『死ぬまでに絶対行きたい世界一周食の旅』



PHP研究所
教育・娯楽

世界の市場から旅先での朝食、名物料理や、絶品ソウルフードまで。世界中を食べ歩いて50年の写真家が、自信を持っておすすめする「美味しい旅」。冬のパリのオニオンスープ、香港の船上で味わう家庭料理、メキシコのトルティーヤ。旅先で味わうものは、その国の息づかいそのもの。旅気分を味わえて、おなががりてくる1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

私 がご紹介したいおすすめの本は、『暮らしの手帖』の編集長であり、「Cow Books」代表でもある松浦弥太郎さんの『今日のベリーグッド「しあわせを生む小さな種」』です。

みなさんは、日々どのように過ごされていますか？

私は、毎日子育てに仕事に家事にと、忙しい事を理由にバタバタと過ごしています。

今月の案内人



松野 歩さん
〔糸田区〕

表紙にきれいなバラの花びらが描かれたこの本には、日々の暮らしの中で見

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『しあわせを生む小さな種』(松浦弥太郎著)

心にうつくしい花を咲かせる素敵なアイデア。『暮らしの手帖』編集長が見つけた、必ず花が咲くしあわせの種をおすすめする、著者の「幸福論」。

つけることのできるしあわせの種を、自分の中のお庭に蒔(ま)いて大切に育て、心に美しい花を咲かせる素敵なアイデアがたくさん紹介されています。

これをヒントにして、私もいくつかの種を蒔いてみたくなりました。「種を蒔くのもあなた、種を育てるのもあなた、水を撒くのもあなた」「蒔いた種はいつか必ず花が咲く」とあります。

みなさんもこの本を読んで、しあわせの種を蒔いてみませんか。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町民大学 講演会および閉講式

3月26日(水)、町民大学では、平成25年度最後の講座と閉講式を町生涯学習センターで実施しました。講座では、歌手の一ノ瀬たけしさん親子の歌とトークのイベントを開催。一ノ



▲ステージできれいな歌声を披露する一ノ瀬さん親子

瀬さんは鹿本町出身。高校を卒業した18歳のときに、突然意識不明の心肺停止状態となり、それが原因で高

次脳機能障害の後遺症で障がいがあります。自宅看護とリハビリの中で自立した歌手になることを思い立ち、家族の支えもあって、各地で歌手活動を続けています。

この日は「僕の道しるべ」「栄光のかけ橋」などを歌い、きれいな歌声をホールいっぱい響かせて受講生を感動させました。

平成26年度も、町民大学ではさらに多くの受講生の皆さんのご参加をお待ちしています。開講式は5月21日(水)です。

公民館自主講座 学習発表会を開催

公民館自主講座の学習発表会を、4月19日(土)町生涯学習センターで開催しました。

ステージ発表では、ダンスやコーラス、オカリナなど10講座約100人の出場、おそろいの華やかな衣装で



▲各講座ごとに日ごろの学習成果を発表(写真は3B体操)

1年間の学習成果を十分に披露しました。

展示発表では、ギャラリーモールに水墨画や絵画、パッチワークなど手工芸7講から受講生の自信作が展示されました。

なお、各講座では随時募集しておりますのでお気軽に講座見学に来てください。

平成26年度町民大学開講式

●日時 5月21日(水)

●会場 町生涯学習センター・ホール

●内容

○開講式 午前10時

○開演 午前10時20分

・演題 「認知症とその介護について」

・講師 高橋恵子さん
(尙せせらぎ 代表取締役)

どなたでも参加できますので、ご近所お誘いの上、たくさんの方をお待ちしています。



●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp



Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

●子どもの人権について

一人の人間として尊重しましょう

いじめや体罰を理由に児童・生徒が自殺したり、親の養育放棄で乳幼児が衰弱死したり、児童ポルノをインターネットで販売した男性が逮捕されたり…。

子どもが被害者である報道の一部ですが、このように痛ましい事案が後を絶ちません。子どもも1人の人間として最大限に尊重され、守られなければなりません。

今月号では、多様化する子どものいじめについてご紹介します。

いじめをしない、いじめをさせない

最近の子どものいじめは、多様化が進み、情報通信機器の介在により、いじめが一層見えにくくなっている実態も見られます。

また、いじめは些細な行為から危険を伴う行為へつながることも少なくないことから、人権の観点からも重視すべき課題となっています。

いじめをする子どもやいじめを見て見ぬふりをする子どもが生じる原因や背景には、子どもを取り巻く学校、家庭や社会環境等が複雑に絡み合った問題がありますが、その根底

には、他人に対する思いやりやいたわりといった人権尊重意識の希薄さがあると思われます。

この問題を解決するためには、お互いの異なる点を個性として尊重するなどの人権意識を養っていくことが重要です。

法務省人権擁護局

「平成25年度版人権の擁護」より



●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@town.kosa.lg.jp



働き盛りの現役世代から介護予防を見通すことが重要です

◆若いうちから認知症予防を意識しましょう

平成24年度における本町での新規の要介護・要支援認定者数は148人でした。認定理由で多かったのが次の4項目です。

- ①認知症34人(23%)
 - ②骨折や膝・腰等の関節疾患33人(22%)
 - ③老化などによる筋力低下29人(20%)
 - ④脳血管疾患14人(10%)
- この中で注目したいのが、その平均年齢です。認知症が認定理由となった人の年齢が83・3歳、関節疾患が82・7歳、筋力低下が86・7歳、脳血管疾患が76・4歳

でした。

このことから、本町の認定者はある程度年齢が進んでからの認定であり、町民の皆さんが、日ごろから介護予防に取り組んでいる成果だと感じています。ただし、高齢化に伴い介護給付費の伸びは続いており、年間11億円を超えています。1人あたりを計算すると年間約30万円以上になります。

アルツハイマー病などの認知症を予防するためには、脳の血液の流れを良好に保つことが重要となります。脳だけで体全体の20%の酸素とブドウ糖の供給を受ける必要があるため、介護予防のためにも血管の質を保つことが一番です。それには、長年の生活習慣が

大きく関わってくるので、働き盛りの現役世代から介護予防を見通しておく必要があります。また、認知症状が早期のうちに専門医を受診し進行を食い止めることが重要です。

◆介護になる危険性が高いロコモティブシンドローム

運動器の障害のために移動能力の低下を来して、要介護になっていたりと、要介護になる危険の高い状態を「ロコモティブシンドローム」といいます。これは筋肉、骨、関節、軟骨、椎間板といった運動器のいずれか、もしくは複数に障害が起き、歩行や日常生活に何らかの障害をきたしている状態です。

この症状に対して、科学的根拠に基づき7つの簡単な自己チェック方法があります。7つの

うち1つでも当てはまれば、ロコモティブシンドロームの可能性があります。

【ロコモティブシンドロームの自己チェック】

- ①家の中でつまずいたり滑ったりする。
- ②階段を上るのに手すりが必要である。
- ③15分くらい続けて歩けない。
- ④横断歩道を青信号で渡りきれない。
- ⑤片足立ちで靴下が履けない。
- ⑥2キ程度の重い物をして持ち帰るのが困難である。
- ⑦家のやや重い仕事(掃除機かけ、布団の上げ下ろしなど)が困難である。

チェック項目を見て、働き盛りの現役世代の皆さんの中に、靴下を履く際、ふらついている人はいませんか。

今後も町の健康診断事業と介護予防事業のご活用をお願いいたします。その際は、お気軽にご相談ください。

●お知らせ

町総合保健福祉センターにて、「認知症の人を支える家族のつどい」を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

【日時】

5月21日(水) 午後1時30分～午後3時

あゆみだよりの話 介護予防

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診断などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
清田 真理 保健師

テーマは「若いうちからの介護予防」について。高齢化に伴い介護にかかる費用も増加している現在、早期に介護予防を行うことの大切さ、ロコモティブシンドロームの自己チェック方などを清田保健師が紹介します。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



池田 魁叶 くん (1歳)

父・新 さん 母・真琴 さん
(中早川区)

パパ、ママ、大好き♡



山形 実弥 ちゃん (1歳)

父・和広 さん 母・いくみ さん
(辺場区)

実弥ちゃん、いつも可愛い笑顔
ありがとう。これからも元気に
すくすく育てね!!

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
✉klg113@town.kosa.lg.jp

Child-Care

5月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

2日(金)	はじめましてこんにちは
16日(金)	おそとであそぼう

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

2日(金)	小麦粉粘土遊び
7日(水)	積み木遊び
9日(金)	フォトフレーム作り
12日(月)	戸外遊び
14日(水)	誕生会(要予約)
16日(金)	ままごと遊び
19日(月)	ブロック遊び
21日(水)	親子で布絵本を見よう
23日(金)	春の散歩
26日(月)	壁面作り(アジサイ)
28日(水)	おやつ作り(ホットケーキ)
30日(金)	戸外遊び

育児相談(月～金曜日)

体験保育(午前9時30分～正午)

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

5・6月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

5月15日(木) 午前9時

6月19日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

5月15日(木) 午前10時

6月19日(木) 午前10時

+ 10か月児教室

6月13日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

5月13日(火) 午後1時

6月3日(火) 午後1時

+ 2歳児よい歯の教室

5月30日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

5月13日(火) 午後1時20分

6月3日(火) 午後1時20分

+ BCG予防接種

5月20日(火) 午後1時30分

+ 日本脳炎予防接種

5月9日(金) 午後1時30分

5月12日(月) 午後1時30分

5月16日(金) 午後1時30分

5月26日(月) 午後1時30分

5月27日(火) 午後1時30分

5月30日(金) 午後1時30分

6月16日(月) 午後1時30分

6月17日(火) 午後1時30分

6月20日(金) 午後1時30分

6月24日(火) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

お知らせ

鳥インフルエンザへの対応について

▼鶏肉や鶏卵の安全性について

県内で4月13日(日)に鳥インフルエンザが発生しましたが、国は鳥インフルエンザに感染した鶏肉や鶏卵を食べることによって人に感染することはないとしていますので、これまでどおり安心してお召し上がりください。

なお、鳥インフルエンザが発生した農場は、感染が疑われるとの報告があった時点から既にニワトリなどの移動を制限しており、また、発生した場所から半径3km以内の区域では出荷制限がかけられていますので、感染した鶏肉や鶏卵は市場に流通していません。

通常、鶏肉、鶏卵は、流通前に洗浄、消毒などが行われており、国内で流通している鶏肉や鶏卵は安全です。

詳しくは、県健康危機管理課までお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

県健康危機管理課

☎096-3333-2248

▼死亡野鳥を発見した際の対応について

県では、死亡したり弱ったりした野鳥が発見された場合に必要に応じて鳥インフルエンザ感染の有無についての調査を行っています。

これは、野鳥が鳥インフルエンザウイルスに感染したことを早期に発見し、野鳥からの感染拡大やニワトリなどの家畜への感染を予防するために行っているものです。

死亡した野鳥を見つけた際は、県自然保護課またはお近くの県地域振興局まで、

情報のご提供をお願いします。なお、野鳥はさまざまな理由で死亡することがあります。死亡した野鳥には素手で触らないでください。

▼お問い合わせ先

県自然保護課

☎096-3333-2275

消費生活相談窓口広域連携に益城町が新たに加入

平成24年4月に開設した上益城郡内4町による消費生活相談窓口が、今年度から新たに益城町を含めた上益城広域連携5町による相談窓口としてスタートしました。

窓口では、消費生活専門の相談員が商品やサービスの取引などに関する苦情を受け付け、公平な立場に立つて問題解決のお手伝いをします。

また、悪質商法や多重債務、架空請求などの消費トラブル相談も受け付けていますので、ひとりで悩まずにまずはご相談ください。

談ください。なお、相談は無料で、面談のほかに電話でも受け付けます。相談にお越しの際は、契約や取引に関係する書類など、参考になるものがあればご準備ください。

▼各町の窓口案内

・毎週月曜日 益城町役場1階会議室A

☎096-286-3111

・毎週火曜日 御船町役場2階総務課相談室

☎096-282-1111

・毎週水曜日 嘉島町役場1階相談室

☎096-237-1112

・毎週木曜日 甲佐町老人いこいの家ボランティア室

☎096-234-3223

・毎週金曜日 山都町矢部保健福祉センター千寿苑

☎0967-72-3133

※5町にお住まいの皆さんは、どの町の相談窓口も利用できます。

doctor

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
5月4日	小屋迫医院	☎096-234-0165
5月11日	荒瀬病院	☎096-234-1161
5月18日	甲佐眼科	☎096-235-5600
5月25日	谷田病院	☎096-234-1248

tax

町税などの滞納処分(3月分)

種 別	件数・金額など
家 宅 捜 索	0件
動 産 差 し 押 さ え	0点
債 権 差 し 押 さ え	400,675円
公 売 代 金	30,849円
交 付 要 求	0件

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第12回～

「緑川上流通漕碑」

町内上揚地区甲佐神社の境内には、平成22年町文化財に指定された「緑川上流通漕碑」があります。

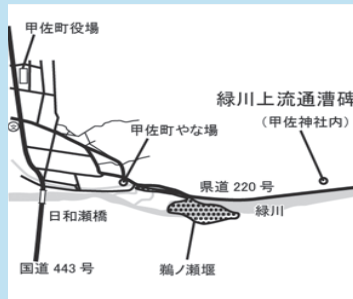
▶歴史が刻まれた緑川上流通漕碑



今でこそ、上揚地区から上流側、緑川沿いの甲佐、美里、山都地域は川に沿った道路を車で行き来していますが、江戸時代までは牛馬で行き来しており、物資の流通は小規模な石橋（広瀬旧道眼鏡橋など）や陰しく狭い山道が支えていました。物資の流通に支障を来すため、江戸時代後期には緑川の川浚を行い、上流から中流ま

でを船でつなぐ通漕が計画されました。緑川上流通漕碑には、この川浚の記録が残されており、計画に携わった役人渡辺寛太が文化3年(1813)に碑文で記しました。

緑川上流通漕碑に刻まれた工事の記録は、一つの出来事を示すだけですが、示された出来事は、物資の流通を刺激し人々の生活を潤した、河川を中心にした発展の契機を示す貴重な歴史資料といえます。



■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447 (内線 322) ✉klg110@town.kosa.lg.jp

日本脳炎の予防接種に関する案内について

日本脳炎の予防接種後に重い病気になる事例があったことをきっかけに、平成17年度から平成21年度まで、日本脳炎の予防接種のご案内を行ってまいりましたが、その後新たなワクチンが開発され、予

防接種が可能となりました。このため、接種機会を逃している対象者には、順次ご案内をさせていただきます。なお接種機会を逃した、平成7年4月2日から平成19年4月1日に生まれた皆さんは、20歳未満(20歳誕生日の前日まで)であれば、不足している接種回数分、日本脳炎の定

期予防接種を受けることができます。日本脳炎の予防接種の履歴を母子手帳でご確認の上、不足している方は、この機会に接種を受けられるようお勧めします。

▼お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

上益城郡歯科医師会 無料歯科検診のお知らせ

6月2日(月)から7日(土)まで、上益城郡歯科医師会会員歯科医院において無料歯科検診を実施します。検診を受けた人には、数に限りがありますが、粗品を呈します。

▼お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

◎お礼

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼平成25年度寄附金額合計
475,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先
(3月31日現在)
町総務課
☎096-234-1140
(内線224)
✉klg102@town.kosa.lg.jp

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量 (3月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	203,140	33,170	4,880
資源ごみ	26,580	1,550	11,760
粗大ごみ	6,140	2,130	2,410
合計	235,860	36,850	19,050

※単位：kg

traffic safety

交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	2	(△11)
死者	0	(△1)
傷者	2	(△15)

4月15日現在 (カッコ内は前年比較)

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(0)
原野	0	(0)
その他	0	(△1)
合計件数	0	(△1)

4月15日現在 (カッコ内は前年比較)

① お知らせ

無料登記相談所の開設について

熊本地方法務局による無料の登記相談所が開設されます。当日は、土地や建物などの売買、贈与、相続などの登記に関する相談について法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

▼日時

5月8日(木) 午前10時～午後4時

※正午から午後1時までを除きます。

▼場所

御船町役場2階相談室

▼お問い合わせ先

熊本地方法務局

☎096・364・2145

e 開催

たつのウォーク開催のお知らせ(5月25日)

甲佐町の田園と里山に囲まれた空気のきれいな農道を、「たつのウォーク」に参加して、家族や友だちとゆっくり歩いてみませんか。

自然観察や、地域の歴史に

興味のある人にもお勧めです。

▼開催日程

5月25日(日) 午後3時

※雨天中止

▼内容

・第1部(午後3時～午後7時)

・たつのウォーク
龍野ふれあい広場～若一王神社～癒し館ほたる
地域物産販売

農作業体験ほか

・第2部(午後7時～午後8時30分)

ほたるの観察会

※懐中電灯をご準備ください。

▼集合場所

龍野ふれあい広場

▼定員

50人

▼参加費

小学生以上500円

※保険料・軽食代含む。

▼申込期限

5月18日(日)

▼お申し込み・お問い合わせ先

風と土の会

☎096・235・3755

子育て情報交換の場「子育てサロンいとだ」の開催

町ファミリースポーツセンターで4月から「子育てサロンいとだ」を開催しています。乳幼児の親子が気軽に集い

交流し、子育ての情報交換や親の仲間づくり、多世代が交流する中で子どもの育ちあいを見守る場です。

▼日時

毎週 水曜日・金曜日
午前10時～午後3時

※この時間内、都合のつくときにいつでもどうぞ！

▼場所

町ファミリースポーツセンター
(中早川児童館内)

▼利用料

無料

子どもたちの成長を見守りながら自分も元気をもらいたいそんな子育て支援ボランティアの参加もお待ちしております。

▼お問い合わせ先

町ファミリースポーツセンター
(中早川児童館内)

☎096・234・5185

携帯090・1513・5328

・町福祉課

☎096・234・1114

(内線143)

✉klg205@town.kosa.lg.jp

r 募集

ヒマワリの種を耕作放棄地などにまいてみませんか？

町では、耕作放棄地や遊休農地などの解消および環境保

Event

平成26年度公民館主催講座の開催のご案内について

平成26年度の公民館が主催する講座の開催日程は、次のとおりです。

皆さんのご参加をお待ちしています。詳しくは、町教育委員会公民館事務局までお問い合わせください。

講座名	定員	講座日時	講座内容
町民大学	50人	年6回 午前10時から	健康、文化、歴史、福祉、芸能、介護、経済生活の諸問題など
郷土の歴史を訪ねて	25人	10月	町内外の歴史的文化的文化財、史跡を訪ねる
絵手紙教室	20	7、10、12月の午前中	筆で季節の野菜、果物などをはがきに描く
遊び・子ども講座	20	年4回 第3土曜日	ニュースポーツ・クッキング・昔遊びなど幅広くチャレンジ
出前講座		希望日時	健康、福祉、金銭問題、歴史、民話、落語、紙芝居などを皆さんのご希望により出前します
ワーキング世代の講座	20	年5回	働く世代のための料理教室と生活情報の提案

▶お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局(町社会教育課内) ☎096-234-2447(内線321) ✉klg110@town.kosa.lg.jp

甲佐町総合型地域スポーツクラブ

**「I・YOU スポーツクラブ」
5月のアユスポ・カレンダー**



スポンジテニス、
バドミントンへの
皆さんの参加をお
待ちしています。

楯田 桂一郎さん(西原区)

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐小学校体育館・毎週月曜日

- 5月12日(月) 午後7時30分
- 5月19日(月) 午後7時30分
- 5月26日(月) 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中学校武道館「甲心館」・毎週月・水・金曜日

- 5月7日(水) 午後7時
- 5月9日(金) 午後7時
- 5月12日(月) 午後7時
- 5月14日(水) 午後7時
- 5月16日(金) 午後7時
- 5月19日(月) 午後7時
- 5月21日(水) 午後7時
- 5月23日(金) 午後7時
- 5月26日(月) 午後7時
- 5月28日(水) 午後7時
- 5月30日(金) 午後7時

●卓球

町生涯学習センター・毎週水・金曜日

- 5月7日(水) 午後7時30分
- 5月9日(金) 午後7時30分
- 5月14日(水) 午後7時30分
- 5月21日(水) 午後7時30分
- 5月23日(金) 午後7時30分
- 5月28日(水) 午後7時30分
- 5月30日(金) 午後7時30分

●サッカー教室

緑川グラウンド・甲佐小学校グラウンド・毎週木・土曜日

- 5月1日(木) 午後7時
- 5月3日(土) 午前9時
- 5月8日(木) 午後7時
- 5月10日(土) 午前9時
- 5月15日(木) 午後7時
- 5月17日(土) 午前9時
- 5月22日(木) 午後7時
- 5月24日(土) 会場、時間未定
- 5月29日(木) 午後7時
- 5月31日(土) 会場、時間未定

●バスケットボール教室

甲佐小学校体育館・毎週火曜日

- 5月13日(火) 午後7時30分
- 5月20日(火) 午後7時30分
- 5月27日(火) 午後7時30分

●ジュニアバスケット教室

甲佐小学校体育館・毎週土曜日

- 5月3日(土) 午前9時
- 5月10日(土) 午前9時
- 5月17日(土) 午前9時

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

全を図るため、今年度も昨年度に引き続き食用油用ヒマワリ種子の配布を行ないます。希望する人は、次のとおり申請をお願いします。

詳細については、町産業振興課へお問い合わせください。

▼申請期間
5月12日(月)～16日(金)

▼配布の条件など

- ・配布する種子は、食用油用ひまわり(HBサンフラワールなど)
- ・作付面積10㎡以上
- ・裏作で野菜等の作付けを予定している農地

※申請書用紙は、町産業振興課窓口にて交付します。

※配布数量には限りがありますので、申請数量を配布できない場合もありますので、ご了承ください。

▼申請・お問い合わせ先
町産業振興課
☎096・234・1176

(内線154)

✉klg206@town.kosa.lg.jp

**町ファミリーサポートセンター
利用会員募集**

町ではファミリーサポートセンター事業を行っています。この事業は子育ての援助を受けた人と援助したい人が会員となり、同センターが仲介して会員同士が支え合う、子育てを地域で相互援助するボランティア活動です。サポートセンターでは、会員を募集しています。ぜひ、ご利用ください。

▼活動内容

- ・保護者の短時間外出時の預かり
- ・保護者の病気や冠婚葬祭などでの預かり
- ・保育園の時間外や、学校の放課後の預かり
- ・保育園の送迎など

※料金は、利用会員から協力

会員への直接支払いとなります。

▼現在会員を募集しています

・利用会員：子どもを預けた人

・協力会員：子どもを預かりたい人

・両方会員：子どもを預けることもあるが、預かることもできる人

▼お問い合わせ先

町ファミリーサポートセンター
☎096・234・5185
携帯090・1513・5328

町福祉課

☎096・234・1114
(内線143)
✉klg205@town.kosa.lg.jp

くらし安全

要 注 意 !
車上ねらい・乗り物盗に

御船警察署管内で車上ねらい

や乗り物盗が発生しています。次の事項に注意して、車上狙いなどを防ぎましょう。

▼防犯対策

・オートバイや自転車から離れるときは、わずかな間でも必ず鍵をかけましょう。特に、2つの異なる施錠をする「ツーロック」が効果的です。

・車から離れるときは、車中に貴重品やバッグなどを放置せず、必ず携帯しましょう。

「鍵をかけているから大丈夫」と油断するのは危険です。ガラスを割って、車内の貴重品を盗む手口による被害も発生しています。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
(御船警察署内)
☎096・282・1110

☎096・282・1110

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～5月～

●甲佐小学校生徒作品展

- ▶期間 5月12日(月)～30日(金)
- ▶内容 各学年ごとに学級紹介や習字や絵画などの作品を展示



●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096 - 234 - 2447 ✉klg110@town.kosa.lg.jp



乙女地区体育祭での玉入れ競技 (乙女小学校体育館)

うたごよみ 一 皐月 一

〔短歌〕

渡辺幸士選

パラリンピックにメタル六個と頑張り選手
の努力こころ打たるる 松本ぬい子
吾が庭の椿はつぼみ数多付け日毎に咲くを数
え楽しむ 上村やす美
枯れしかと見えし狭庭の草花は春のひかりを
浴びて華やぐ 内田乃武子
昨日の雨庭に残せし庭寮梅の花片水際を描
く 上村 かず
春の陽に桜はころび雲雀鳴き庭にも花が咲き
盛りおり 赤星 文子
生きて居れば今日で百歳なる父の笑顔頭ち来
る春分の日に 塚本 俊子
晴れやかに鳥居を潜る家族連れ赤いうぶ着は
女の児らし 塚原 暁益
風吹けば前に後ろに桜吹雪忽ち庭を埋め尽く
したり 吉永由紀子
「よきこい」を元気に踊る孫娘を目許緩めて
見る夫とわれ 緒方 明美
雨音は眠りを邪魔し降り頻る寝返り打って寝
付かれず居り 赤星 延子
転勤を伝えし人の声未だ耳に残りぬ老いの春
愁 内山タミエ
ビスケットの穴の様なる笑窪して幼児よちよ
ち吾に寄り来る 森田 房恵
腕時計外して森の声を聞く風の流れにこころ
任せて 渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士選

〔選ぶ〕

利き酒が五臓六腑にご挨拶 早 彦喜
どの筆が上達するか良く選ぶ 松本ぬい子
訃報続く今度は誰が選ばれる 林 雅之
選挙戦選ばれる人選ぶ人 布田 愛子

〔欲〕

欲捨てて見ると世間が美しい 清川みどり
バイキング欲ばり過ぎて食べ残す 古閑チヨミ
欲張って汗した褒美腰曲がる 伊豆野ヤエ
欲ひとつ捨てて明日が軽くなる 渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美選

ああ重さ これで新漬待つばかり みどり
ああ重さ 億の札束夢の中 千恵
ああ重さ 体重計におごられた 梅 香
ああ重さ 肩より広いランドセル 光
ああ重さ 座長受けんと良かったが 靖 枝
ああ重さ 早いものです平成と 公 美
ああ重さ 曾孫の守りはやおいかん 陽 子
むごう良か きつと作者は別イ居る 愛 子
ああ重さ 媽は酔わせぢやならんばい 直 美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

3月11日(火)～4月10日(木)

birth

お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
緑町	中村弥佳子	女	高典
中横田	田上悠葵	女	和孝
府領	武内千周	男	秀二

marriage

ご結婚おめでとう

	住所	氏名
夫	熊本市	永田 匡孝
	下横田	外村真莉子
妻	船津	井元 正
	八代市	山本 理恵

condolence

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
豊内	堀 確	87	伸子
岩下	蛭原 参男	84	めい子
早川	畑田 茂	89	金井利明
津志田	大友 和義	61	はるみ
西原	田上 末年	81	道子
中横田	田中チエ子	98	健
豊内	北里マツメ	92	友子
津志田	清村 敏治	87	タツメ
府領	宮崎 菊枝	92	菊枝
豊内	鬼塚キクイ	90	晃
豊内	佐野 次信	86	宇信
白旗	山下喜代子	89	喜代子

data

甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,352	△30
女	5,998	△35
計	11,350	△65
世帯数	4,278	3

平成26年3月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん (北原区)

春キャベツのスープ

3分知であか?

春キャベツは胃腸を調え、シミ・ソバカスの予防に役立つ野菜です。イソチオシアネートという成分などに、インフルエンザや花粉症のウイルスなどを体外に追い出す効果があると言われていています。ビタミンCなど水に溶け出しちゃう栄養や成分も、汁ごと食べればOK。たくさん旬のキャベツを味わってください。



材料 - 4人分 -

春キャベツ	1/2
豚ひき肉	100g
新玉ネギ(小)	1個
豆乳	2カップ
スープの素	2個
塩コショウ	少々

作り方

- ①キャベツはよく洗い、ザクザクと食べやすい大きさに切る。
- ②玉ネギは半分に切り、薄切りにします。
- ③②の玉ネギから少しだけとり、みじん切りにしましょう。
- ④豚ひき肉に塩・コショウを少々振り、みじん切りにした玉ネギを加え肉団子を作ります。
- ⑤鍋に水2カップとスープの素①のキャベツ、薄切りにした玉ネギを入れ強火にかけます。
- ⑥沸騰してキャベツがしんなりしたら、④の肉団子を加える。蓋をして中火に落とし、肉に火を通すこと。
- ⑦肉に火が通ったら、最後に豆乳を加え塩・コショウで味を調えます。火を通しすぎないように注意してください。

編集後記

春はたくさんの人や物事に出会いはじまりの季節です。新入生や新社会人など新しいことを始める方がたくさんいると思います。私は今月号から広報紙の編集に携わるようになり、取材や原稿執筆などに取り組んできました。

たった少しの文章でも何時間もかかってしまい、原稿を書くことの難しさを痛感しました。

取材に行った際も思うような写真が撮れなかったり、メモを取るのをすっかり忘れていたり、と失敗続きの1か月でしたが、上司や先輩に指導していただきながら何とか乗り越えることができました。

これからも取材に快く応じていただいた方の貴重なお言葉や、その時期ならではの町の出来事などを皆さんに伝えていきたいと思えます。来月号もどうぞよろしく願います。(み)



三浦 郁子さん
Miura Ikuko

〔中横田区〕

みうら いくこ / 今年4月発足の甲佐町交通安全母の会会長。地域の交通安全を見守りながら、積極的に住民同士のつながりづくりに取り組む。

交通安全を通して人と人がつながる家庭と地域づくり

「交通安全は、交通ルールを守る事が第一。交通安全母の会では、交通安全を通して、子どもからお年寄りまで安心して暮らせる家庭と地域づくりの手助けをしていきたい」と語るのは、甲佐町交通

安全母の会会長として地域の安心・安全に取り組む三浦郁子さん。

同母の会は、地域の交通安全活動を積極的に推進し、交通事故のない安全で快適な住みよい町づくりを実現するた

めに活動する母親を中心とした団体。本町では今年4月に発足し、各校区から5人ずつ選任され、会員数は25人。全国交通安全運動などで交通安全のPR、地域での交通指導などの活動をしている。

同母の会の竜野支部会長でもある三浦さんは、週3回、地域の子どもたちと共に小学校まで交通ルールとマナーを守りながら登校する、見守り

ボランティアを開始。「子どもたちを安全に学校まで送り届け、帰り道に道路のごみを拾って集めることは自分の1つの仕事。無事に往復して仕事を終わると達成感があります。登校中に子どもたちと会話するのも楽しいし、歩くことで健康づくりにもつながります」と三浦さん。「交通安全宣言にも『交通安全は家庭から』という言葉があるように、子どもたちが学校に行きたいと思う平和な家庭づくりも、母の会の活動で支援できれば」と意気込みを語る。

自らの信条を「自分が決めたことを、つまづいてでも自分の力でやってきた人にこそ魅力がある」と考える三浦さん。発足してまだ1か月の母の会だが、「今年は、今後も継続して活動できる組織としての道しるべを作りたい」と思案中。「交通安全を通して、子どもやお年寄りが楽しくコミュニケーションを取れるようなイベントや取り組みを考えていきたい」と、交通安全を通じた安心感のある地域づくりに思いを巡らせる。

広報 こうさ

2014年（平成26年）5月号
通巻538号